

大阪国際大学・短期大学部（大阪府守口市、宮本郁夫学長）地域協働センターが 「南山城村健康ウォーキングコース開発」プロジェクトを始動 —日本茶のふるさと南山城村の新たな魅力を提案—

大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部（大阪府守口市、学長：宮本郁夫）は、京都府から「1（ひと）まち1（ひと）キャンパス事業（大学・地域連携プロジェクト支援）」の補助金交付の許可を得たことに伴いまして、南山城村役場において「南山城村健康ウォーキングコース開発」プロジェクトを始動いたします。



本プロジェクトは、南山城村役場と包括連携協定を結ぶ本学が、村の資源である美しい景観を活かした健康ウォーキングコースを開発して役場に提案し、村外からの誘客と参加者の健康づくりに貢献することを目的としています。8/2（木）に実施されたプロジェクトミーティングでは、本学教員や職員が出席し、南山城村におけるウォーキングコースを提案いたしました。

大阪国際大学では、今後も大学と地域との絆を強化し、地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

【「南山城村健康ウォーキングコース開発」プロジェクト概要】

名称：「南山城村健康ウォーキングコース開発」プロジェクト

期間：平成30年6月～平成31年3月（10ヶ月間）

コース開発者：本学地域協働センターの学内連携教員、本学学生ボランティア

関連URL：<http://www.oiu.ac.jp/re-news/archives/2018/08/081000.html>

【京都府の「1（ひと）まち1（ひと）キャンパス事業」とは】

京都全体をキャンパス化し、大学と地域が結びついた教育環境を整えることで、学生の地域活動の負担を軽減することを目的としたプロジェクト。多くの学生が大学のキャンパスを飛び出し、府内各地で地域をフィールドとした活動を経験し、学び、交流する中で成長できる取組みを進め、大学で学ぶことの魅力をさらに高めるとともに、地域に愛着を持ち、地域に貢献する人材を育てることを目指しています。事業詳細は下記をご参照ください。

http://www.pref.kyoto.jp/daigakukyodo/hitomachi_gaiyou.html